



中村 忠行 議員

高齢者の社会参加施策を

回答 補聴器・シニアカーの購入助成を検討

タブレットによる社会参加

中村忠行議員 高齢者でもネットや動画による交流・社会参加は効果的（千葉大学）との見方があるが、タブレット端末等を活用した高齢者孤立対策は考えられないか。

なマンパワーの確保と組織体制づくりに取り組み高齢者の生活が豊かになるように努めた

補聴器・シニアカーの購入助成を

中村議員 身体機能の衰えによって交流の場への参加が消極的になる傾向がある。支援策は考えられないか。

町長 少子高齢化人口減少社会においてデジタル技術を活用した施策は非常に重要であり、積極的に取り組んでいかなければならない。

町長 現在の高齢化社会において、聞こえにくい、あるいは免許返納といった事態に對し障害認定にかかわらず少しでも支援していくという方向はあるべきとの印象を持った。

町長 少子高齢化人口減少社会においてデジタル技術を活用した施策は非常に重要であり、積極的に取り組んでいかなければならない。

町長 現在の高齢化社会において、聞こえにくい、あるいは免許返納といった事態に對し障害認定にかかわらず少しでも支援していくという方向はあるべきとの印象を持った。

支援について、どういう形でやるかがふさわしいやり方なのかというところでは時間をかけ研究が必要と思う。

高齢者の孤独対策としての社会教育とは

中村議員 社会教育全般を踏まえ高齢者が活力を維持していくためには。

教育長 多様性の時代と言われ、個性が尊重されるようになり、学校の授業なども集団への一斉教授から、一人一人の学び方に応じたものへと変わってきている。

一つの答えを求めるジグソーパズル型の学びからは、アーティス

ト脳を育むことは難しい。むしろ情報収集して納得解を出したりこれまででなかったものを生み出したりするレゴ型の学びからこそアーティスト脳を育むことが期待できる。

正解のない時代と言われるこれからは、抜いていくためには、このレゴ型の思考こそ求められるものである。

社会教育には、地域住民一人一人の持つ資質や能力を高め、その力を、地域活動に生かす人づくり、そういう人々の活動が地域の課題解決や地域の活性化に繋がる地域づくり、そして、それらの活動を通して、地域住民の間に絆が生まれる絆づ

くりという大切な意義がある。

学校現場においても、社会人や高齢者との交流によりアーティスト脳の活性化を図ることも期待でき子供たちにアーティストの芽が育つ場になる。

アンコン シヤスバイ アス（自身では気づいていないものの見方やとらえ方の歪みや偏り）を克服したような人々が暮らす社会がより暮らしやすいものとする。



スマホ講座

「地域計画」の策定計画は

回答 アンケート、座談会を今冬から



沼澤 道也 議員

10年後の農地利用を令和7年3月まで策定を

沼澤道也議員 農業振興上の大きな問題は「担い手」である。そのための今後の農地管理目標を「地域計画」として策定指示が国から出されているが、その内容は。

産業課長 農業における高齢化、担い手不足が全国的な問題となっていて、国が今後の地域農業のあり方を明確にするために指示すること（法定化）が地域計画というものである。今までの「人・農地

プラン」や「農業経営基盤強化促進法」の改定であり、令和7年3月末までの策定で、地域の農地利用を10年後を見据えた姿を明確にした設計図（例、Aさんの土地をBさんに委託するなど）のことである。

関係機関と共調しての作成を

沼澤議員 各農家の10年後の土地利用を策定するという作業は大変なことと考える。各地域で将来の利用を話し合うというのは、一回の話し合いでできることではないと思う。今後の体制や日程及び関係機関との共調はどうなっているのか。

産業課長 関係機関（町産業課、農業委員会、農協営農部）が一体となって課題を共有し、アンケートや地域座談会で農家の皆様と

話し合いを進めていきたい。

アンケートは年内中の実施を考えている。計画書は①農産物振興、②農地利用方針、③担い手への土地集約目標、④農地の集団化、集約化目標、⑤集約化のための措置、としてまとめていきたい。

町のリーダーシップに期待（一町一農場構想）

沼澤議員 私の今後の町農業振興で体制の考え方として「一町一農場」を提案したい。

具体的には、産業課、農業委員会、農協、営農指導員をワンフロアにして相談窓口を一つにする。そこでは、農地管理、作物振興、補助事業を一体的に進めていく。農協営農部は販売精算に特定していく。大規模農家の増加や

園芸作物の拡大鈍化など金山農業も大きく変化している。

この変化を現状として捉え、発展の方向を探っていくことが大切であると思う。



田茂沢地区ワークショップの様子